

# 飲食店は毎年度、定期調査・検査を行い 報告する必要があります

## ◎飲食店で事故や火災が多く発生しています!

### ①過去に看板の重大落下事故が発生

- ・2015年札幌市の飲食店の看板が落下し、通行人の女性の頭部に直撃し意識不明の重体となりました。
- ・2017年札幌地裁は、実質の責任者である副店長に対して、看板の落下防止対策を行わなかったとして、有罪判決を言い渡しました。



### ②ダクト火災で被害拡大のおそれ

- ・換気ダクト内の油などに引火することで、ダクト火災が起こり他の区域に延焼するおそれがあります。
- ・ダクト内の防火ダンパーに油などの汚れが付着することで、作動不能となり、被害が拡大するおそれがあります。



火災で燃えたダクト内（引用元：飲食店の厨房設備等に係る火災予防対策ガイドライン（東京消防庁））

### 【飲食店の定期調査・検査の重要性】

- ・人通りの多い通りに面している袖看板など、万が一落下した場合に重大事故に至るおそれがあります。重大事故に発展した場合、所有者の責任を問われる場合がありますので、必ず点検・報告をしてください。
- ・定期検査で防火ダンパーの作動状況を点検し、確実に作動するか確認しましょう。